

蒲西われら

『われら』の『わ』は『3わ』
和・話・輪

蒲郡西部小学校 校長室だより
校長 星野 佳子
第26(148)号 令和5年11月29日

充実の体験活動 続々！！

11/28(火) 4・5年 常滑焼 茶碗作り体験 (県のモノづくり魂浸透事業)

「常滑焼で世界に一つだけのお茶碗を作ろう！」常滑焼の職人 鯉江さんをお招きし、4・5年生が、オリジナルのmy茶碗作りに挑戦しました。4年生の社会科では、「特色ある地域と暮らし」の学習の中で、「常滑焼」が取り上げられています。5年生は、昨年度の校外学習で、常滑市の「タイルミュージアム」を見学し、常滑焼の歴史を学んでいます。そこで、実際に「常滑焼」作りを体験することで、さらに、愛知のモノづくりへの関心を高め、地域の人々の活動や歴史に触れるとともに、手作りの良さや形あるものを大切にする心を学びます。



「常滑」の由来は、「常に滑らかな土がある」ことからきているのだそうです。その土地が、大昔に湖の底だったことから良質の土が採れ、「常滑焼」には、1000年の歴史があるということです。

鯉江さんから作り方を教えていただいた後、一人一人板状に土を切り分けて、いよいよ茶碗作り開始。焼き物には、いろいろな作り方がありますが、今回は「たたら成形」という作り方です。板状に切り分けた土を、キノコのような型にのせて茶碗の形にしていきます。4年生の皆さんは、2年生の

時に、「安加比古焼」づくりを体験してるので、作り方の違いに気付いたと思います。

模様をつける時は、あらかじめ考えておいたデザイン画をもとに、クッキー型で抜いた形を貼り付けたり、竹串で描いたり、スタンプを押したり…。みんな夢中になって取り組みました。こだわりの茶碗づくりに取り組む真剣なまなざしは、まさに小さな職人さんでした。



焼き上がった茶碗を、1月に持ってきていただきます。世界に一つだけの自分の茶碗で、給食のご飯を食べる予定です。楽しみですね！



11/21 (火) 自転車利用交通安全教室 3・4年生

延期されていた自転車利用交通安全教室が、市役所交通防犯課の皆様、蒲郡警察署警部補様、交通指導員の皆様、西部地区交通安全協議会長様など、多くの皆様のご協力で実施できました。はじめに交通防犯課の市川様から、自転車の規則や乗るときの安全確認の仕方などを教えていただいたあと、実地訓練をしました。ヘルメットを正しくつけることやタイヤの空気をきちんと入れておくなどの事前の点検も、命を守り安全に乗るためにはとても大切です。自転車に乗るときには、よく確認してくださいね！

他校では3年生のみの自転車教室も、蒲西小では、3年・4年と2回行います。また、実地訓練も少人数なので、2回通り行えます。自転車を持ってくるとは大変かもしれませんが、効果は大きいです。自転車と歩行者の事故も増えているそうです。歩行者への思いやり運転ができると、安心安全ですね。



11/29 (水) 5年生 いよいよ大切に育ててきた蒲西みかんの収穫始まる！

まずはじめに、みかん作りの先輩6年生を収穫にご招待。青空のもと、明日から修学旅行の6年生と、みかん切りを楽しみました。この後1～4年生も招待します。みかんのお土産は1人何個？！



